令和５年度新潟県病害虫発生予察情報・特殊報第２号
（サツマイモ基腐病の初確認）

令和６年２月２日
新潟県病害虫防除所

１　病害名　サツマイモ基腐病（もとぐされびょう）

２　病原菌　*Diaporthe destruens*（Harter）Hirooka,Minosh.&Rossman

３　作物名　かんしょ（サツマイモ）

４　発生確認の経過及び国内の発生状況

（１）令和５年10月、新潟県内のほ場で収穫されたかんしょ（品種：パープルスイートロード）において、なり首側に腐敗症状と茎に微小な黒粒（柄子殻）が確認された（図１，２）。

（２）新潟県農業総合研究所園芸研究センターはLAMP法によりサツマイモ基腐病の簡易診断を実施して、陽性反応を確認した。その後に農林水産省横浜植物防疫所において、分離した病原菌の形態の確認及びPCR法による検定を行った結果、サツマイモ基腐病であることが判明した。

（３）本病害は、平成 30 年に沖縄県において我が国で初確認され、令和５年12月現在で、33都道府県において発生が確認されている。

５　病徴及び発生生態

（１）苗床および本ぽでは、葉の赤変や黄変が見られ、株の生育不良や萎凋、枯死が起こる。そのような株では茎が地際部から黒変し、黒変した部位には微小な黒粒（柄子殻）が多数形成される。

（２）茎葉が繁茂する時期はほ場では株の異常に気付きにくい。収穫前に茎葉の生育が衰えて急激に枯れたように見えることが多い。

（３）塊根では、なり首側から腐敗する。見た目健全な塊根でも、貯蔵中などに腐敗することがある。

（４）本病の病原菌は糸状菌であり、宿主植物はヒルガオ科（主にかんしょ）のみで、罹病した苗や塊根が伝染源となる。本病の病変部には柄子殻が多数形成され、柄子殻から漏出した多量の胞子は、風雨やほ場の湛水により周辺株に感染し、発生が拡大する。本病が発生したほ場では、病原菌が罹病残渣中に残り、次年の伝染源となる。

６　防除対策

（１）本病の未発生ほ場で生産された健全種苗を使用する。

（２）未消毒の苗を使用する場合は、適用のある薬剤で消毒する（表）。

（３）本病は排水不良な場所でまん延しやすいため、ほ場の排水対策を行う。

（４）発病株は早期に除去し、ほ場外に持ち出して適切に処分する。発病株の除去後には、周辺株への感染予防のため、本病に登録のある薬剤を散布する（表）。

（５）収穫後は、ほ場から可能な限りかんしょの残さ（茎葉を含む。）を速やかに持ち出し、適切に処分する。

（６）本病が発生したほ場で使った農具、長靴などを別ほ場で使う際は、十分に消毒や洗浄を行う。
（７）本病が多発した場合は、かんしょ以外を作付けする輪作を２年以上行うか、かんしょ以外の品目への転作を検討する。
（８）その他、本病の生態や防除対策等については、農研機構生研支援センターイノベーション創出強化研究推進事業（01020C）令和４年度版マニュアル「サツマイモ基腐病の発生生態と防除対策」を参照する。
（ https://www.naro.go.jp/publicity_report/publication/pamphlet/tech-pamph/158250.html ）

図１　塊根のなり首側の腐敗

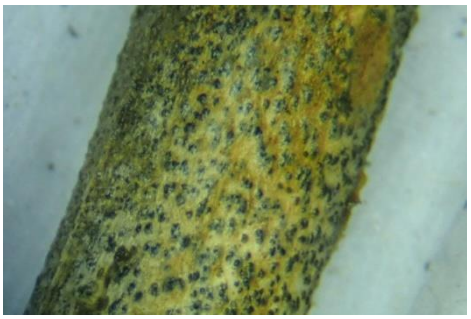

図２　茎上の微小な黒粒

（画像提供：新潟県農業総合研究所園芸研究センター）

表　サツマイモ基腐病に登録のある薬剤（令和６年１月１日現在）

区分	農薬名	成分名	使用時期	本剤の使用回数	使用方法	RACコード
栽培終了後～植付前（土壌消毒）	バスアミド微粒剤 ガスタード微粒剤	ダゾメット	植付21日前まで	いずれか1回	本剤の所定量を均一に散布して土壌と混和する。	8F
	キルパー	カーバムナトリウム塩	前作の栽培終了後から植付の15日前まで	1回	前作の作物残渣を含む土壌表面に所定量の薬液を散布し、直ちに混和し鎮圧又は被覆する。	8F
	フリントフロアブル25	トリフロキシストロビン	植付前	1回	全面散布土壌混和	11
	フロンサイド粉剤	フルアジナム	植付前	（フルアジナム）いずれか1回	全面土壌混和	29
	フロンサイドSC	フルアジナム	植付前		全面散布土壌混和	29
					全面土壌散布	
貯蔵前～伏せ込み前（種いも消毒）	トップジンM水和剤	チオファネートメチル	貯蔵前～伏せ込み前	1回	30分間採苗用種いも浸漬	1
植付前（苗浸漬）	ベンレートT水和剤20	チウラム・ベノミル	植付前	（ベノミル）いずれか1回	30分間苗浸漬	M3,1
	ベンレート水和剤	ベノミル	植付前		30分間苗浸漬	1
	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	植付前	1回	17時間苗基部浸漬	3
本ぽ（散布）	クプロシールド	銅	－	－	散布	M1
					無人航空機による散布	
	クプロザートフロアブル	銅	－	－	散布	M1
					無人航空機による散布	
	ＩＣボルドー６６Ｄ	銅	－	－	散布	M1
	Ｚボルドー	銅	－	－	散布	M1
	ジーファイン水和剤	炭酸水素ナトリウム・銅	収穫前日まで	－	散布	NC,M1
	トリフミン水和剤	トリフルミゾール	収穫前日まで	2回以内	散布	3
					無人航空機による散布	
	アミスター20フロアブル	アゾキシストロビン	収穫14日前まで	3回以内	散布	11
					無人航空機による散布	
	フロンサイドSC	フルアジナム	収穫30日前まで	2回以内	散布	29